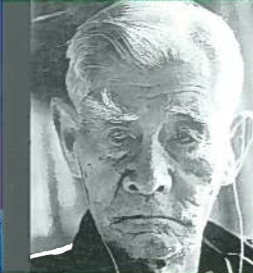


幡鉾川

魏志倭人伝に登場する国々の中で、唯一国府が確定された一支國の王都跡。国の重要遺跡指定。原の辻一帯は深江田原と呼ばれる長崎県第二の平野であり、幡鉾川が深く入り込んでいます。海にも近く農耕に適した平野を擁し、周りの森で狩りもできる恵まれた王都であったと想像できます。現在発掘調査と遺跡公園保存整備が同時進行しており、間もなく県立遺跡博物館建設の予定です。

「電力の鬼」と呼ばれ、日本の電気事業再編成に大蛇を振るい、現在の西日本鉄道・九州電力・東京電力などの礎を築いた松永安左工門は石田町印通寺の回船問屋に生まれました。大実業家であると同時に、「耳庵」の号を持つ茶人でもあり、破天荒な手前の作法と国宝級の茶道具コレクションで知られています。莫大な私財はすべて国に寄付したため、生前の偉業に比してささやかな記念館が港の西にございます。



松永安左工門翁



その昔、遭難した異国人の下半身に浜に上がり、丁寧な葬ってやった。その後、お参りすれば腰痛が治り、足腰が丈夫になるという霊験あらたかな御利益があり、神様に祀られています。夫婦相合のお参りはこちらへ。



彦岐石田町出身の偉人・松永安左工門の偉業を偲び、書画茶器の一部、写真などが展示されています。正面右には福岡市内を走っていた西鉄の路面電車。九州電力、西鉄、茶道関係の方もよく訪ねになる小さな記念館です。



石田町の地場産品を集めて館内一階で毎日開かれる朝市が大人気。朝摘み野菜・果物・花・お弁当・お総菜など、ほとんど昼までに売り切れてしまいます。「いわた野」と呼ばれています。印通寺港が一望できます。春は桜を楽しめます。



新羅へ渡る途中、不運にも病に倒れた友の死を詠んだ万葉歌の歌碑がある小高い丘の公園。石田（いしだ）はこの時代「いわた野」と呼ばれていました。印通寺港が一望できます。春は桜を楽しめます。

印通寺港

店名・宿名	電話	店名・宿名	電話	店名・宿名	電話	店名・宿名	電話
和食の店すみよし	☎ 44-5092	旅館 網元	☎ 44-5887	印通寺フェリー	☎ 44-5015	民宿 海浜荘	☎ 44-5498
焼鳥 阿波	☎ 44-6543	旅館 ニュー長州	☎ 44-5038			民宿 島来荘	☎ 44-5587
居酒屋みやこ	☎ 44-5101	斎藤名産店	☎ 44-5110			民宿 宝来荘	☎ 44-5306
寿司 天龍	☎ 44-5651	住吉名産店	☎ 44-5104	▼筒城地区		民宿 ひとみ	☎ 44-5692
寿司・割烹うめだ	☎ 44-5525	中野名産店	☎ 44-5008	民宿 福川荘	☎ 44-5111	民宿 宝盛荘	☎ 44-6038
食事処味齊	☎ 44-6161	重家酒造場	☎ 44-5002	民宿 千賀荘	☎ 44-5294	シーサイドイン白鷗	☎ 44-5193
スナック 粋	☎ 44-6146	リッツビル彦岐川辺	☎ 44-6636	民宿 乙島荘	☎ 44-5305	民宿 やすなが	☎ 44-5218
旅館 都 荘	☎ 44-5653	玄海タクシー	☎ 44-5657	民宿 公衆園	☎ 44-5557	和風ペンション 彦岐牧場	☎ 44-5818
瀬渡し・遊漁船 第三彦岐	☎ 44-5100	マリナル彦岐	☎ 48-5800	民宿 近海荘	☎ 44-6654	リストハウスおれあひ庵	☎ 44-6673